

こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします

せんせい

すばらしい先生、
イエスさま



ぶん
文: Edward Hughes

え
絵: Byron Unger; Lazarus

かいさくしゃ
改作者: E. Frischbutter; Sarah S.

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki 監修者: Dan Ellrick

しゅつぱんしゃ
出版社: Bible for Children
www.M1914.org

©2010 Bible for Children, Inc.

きよか たにん う かぎ はなし
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、
また きよか
又はプリントは、許可されています。





イエスさまほ
せんせい

どすばらしい先生は、
ひとびと

ほかにはありません。たくさんの人々が、
イエスさまのおはなしを、
き
聞きにやってきます。





「あわれみぶかく、
やさしく、しんせつでありなさい。」
い
イエスさまは、こう言われました。





ひと
ほかの人たちは、
きらったり、キズつけたりするかも
かみ
しれません。でも、神さまが、ちゃんと
たす
まもり、助けてくださるのです。





イエスさまは、
たくさんのことを、
おしえてくださ
いました。

かみ

ひとびと

神さまの人々は、

いえ なか

ちょうど家の中
のろうそくのほ
のおのよう。





せかい
この世界をてらし
だしているのです。
くら
どんなにまっ暗のへ
なか
やの中でも、もし、
いっぽん
一本のろうそくの
ひかり
光があれば、
どうですか。
どんなにちがう
ことでしょう！



め め は は ひとびと
「目には、目を。歯には、歯を。」人々は、このこと
き かえ
ばを聞いて、「し返しするのはあたりまえ」
ということだと、
おも
思っていました。



でも、そうではありません。イエスさまは、
ゆるし、しんせつにし、そして^{あい}愛しなさいとおし
られているのです。

^{じぶん}
自分と、
けんかして
^{ひと}
いる人でもね。

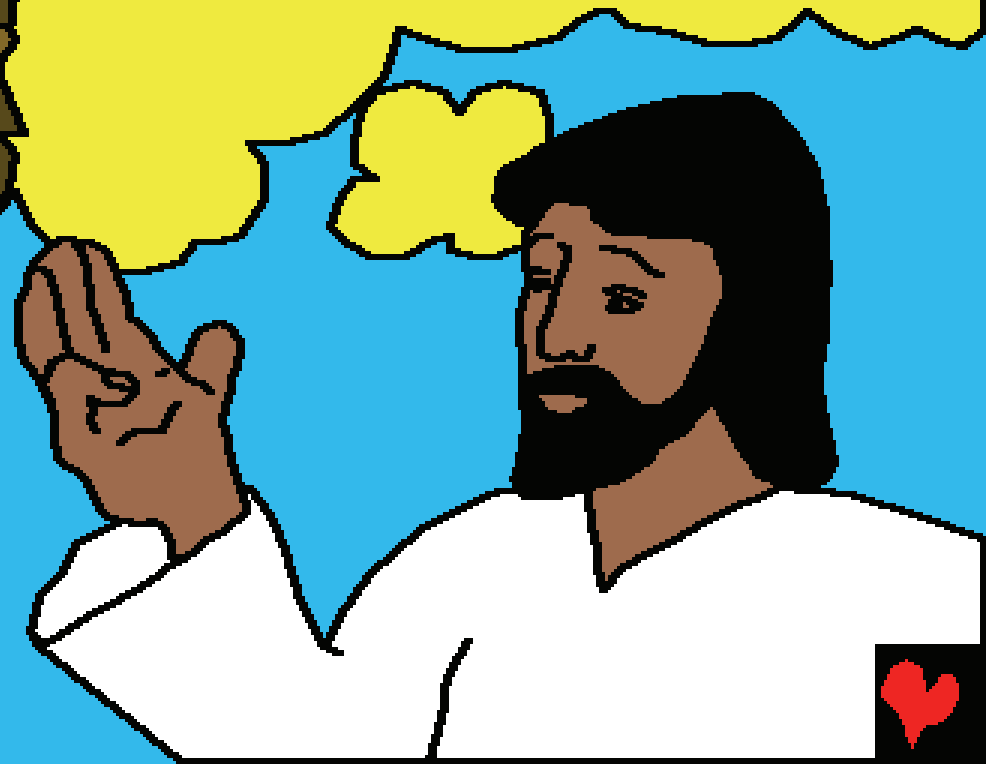




イエスさまのじだい、
ひとびと

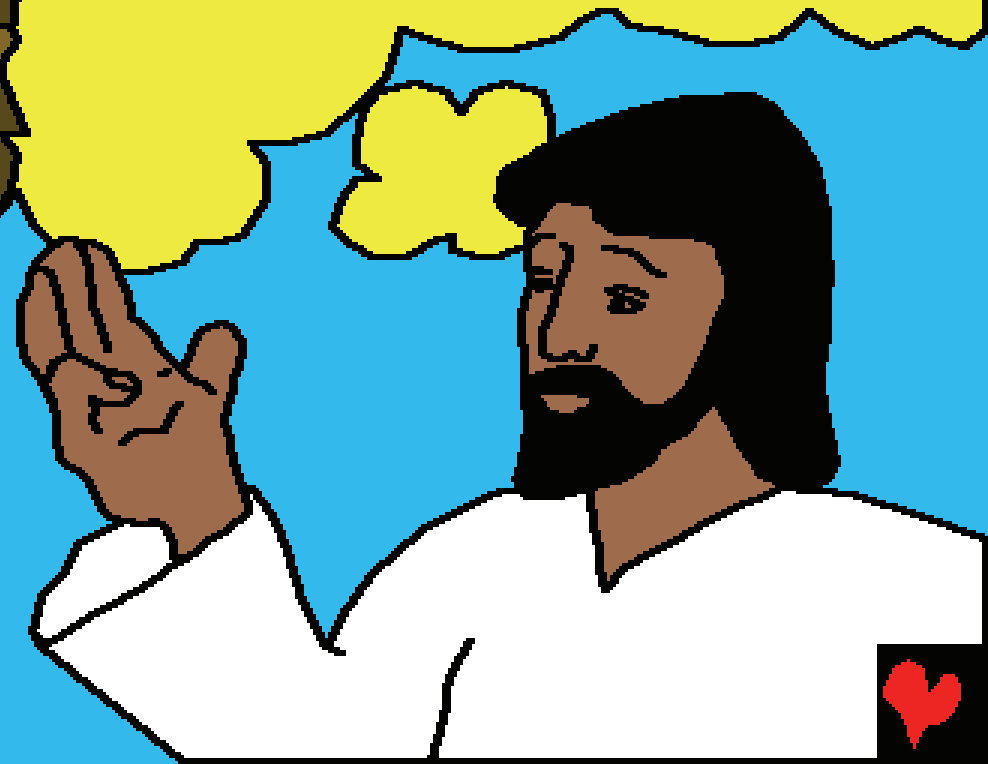
ある人々は、わざと、
しん

かみ
神さまを信じ、つかえている
ようなふりをしました。





ひと
その人たちは、
ひと かね
びんぼうな人にお金をあげるとき、
おお おと
だれかに大きな音で、トラン
ペットを、ふかせました。



なぜなら、みんなに、
じぶんよみ
自分の良いおこないを見ても
らいたいからです。そこで、
い
イエスさまが言われました。



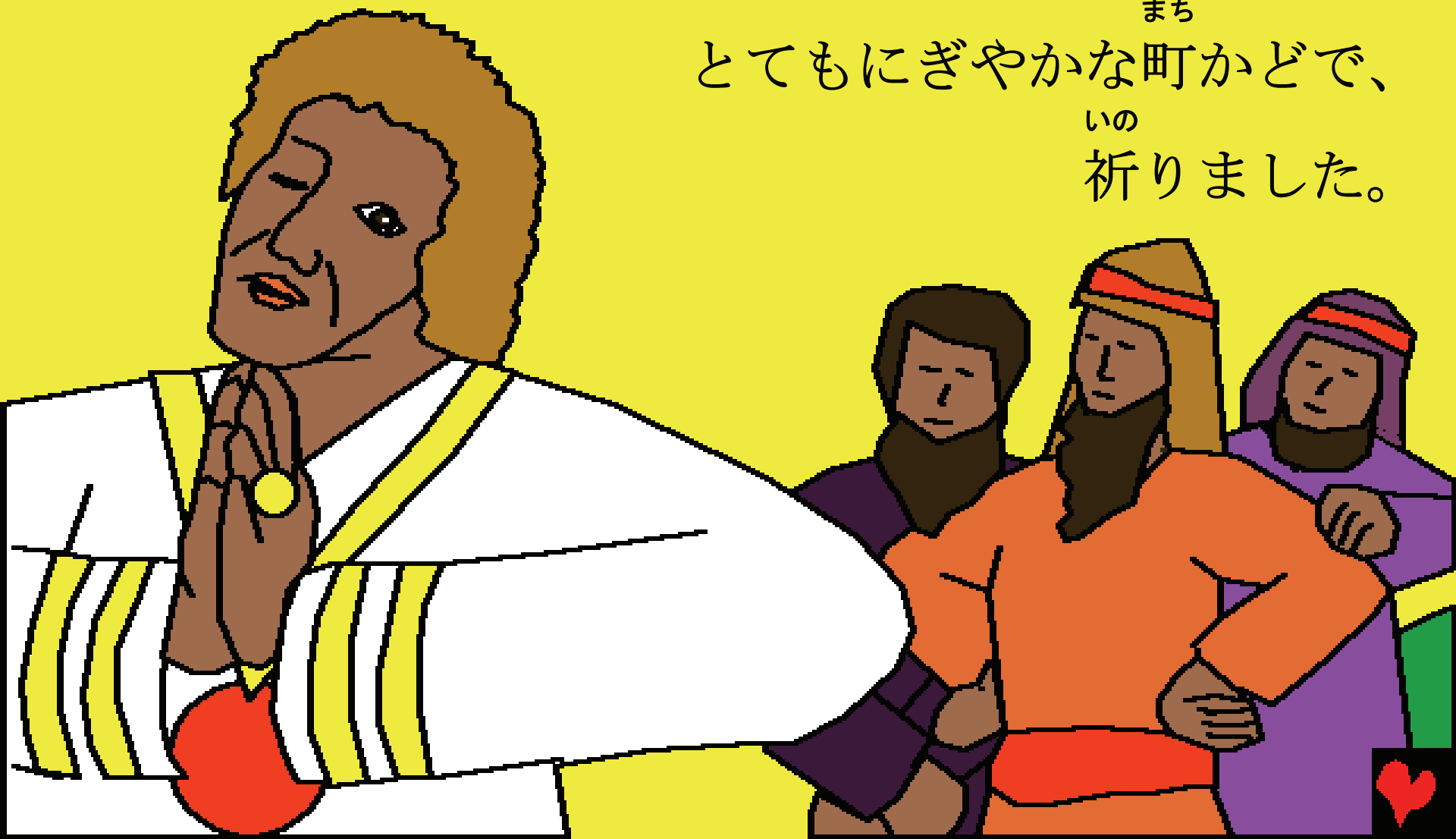
ひと よ
「人に良いことをするときは、

だれにも見られないところで、
み おこな

なさい。そうすれば、神さまが、
かみ
ほめてくださるだろう。」



いの おな
イエスさまは、お祈りについても、同じことをおしえ
ひとびと
られました。ある人々は、わざと、
まち
とてもにぎやかな町かどで、
いの
祈りました。



なぜなら、みんなにお祈りしているところを、
み^いてもらいたいからです。その人たちは、神さまのこ
と^{ひと}は、どうでもいいのです。ただ、
ほかの人々が、自分のことをどう^{かみ}
おも^{ひとびと}うかを、...^{じぶん}



き
...気にしているのです。イエスさまは、その人たちの
ことを、こうよばれました。「ぎぜんしや」

ひと
ってね。つまり、ほかの人に、
じぶん み
自分をよく見せようとしている
ひと
人ですね。



しぜん

イエスさまは、おしえられるとき、よく自然のできご

つか

とを、使いながらはなされました。たとえばね、

そら

空のとりを、ゆびさし

い

て言われましたよ。



「^みとりを、^{てん}見てごらん。^{とう}あなたの天のお父さまは、
とりにえさをくださっているでしょう。だから、

^{かみ}しんぱいしないで。神さまは、もちろん、
あなたがたにも、ちゃん
んとくださるのです。」



イエスさまは、つづけて言われました。「^いあのお金もち^{かね}
^{おう}の^のソロモン王も、野にさいているユリの花^{はな}みたいに、
うつくしくきかざることは、できなかつたでしょう。



かみ

だから、もし、神さまが、

の くさ

野の草にきせてくださるのなら、あなたがたにも、
きせてくださらないはずがないでしょう。」



い かみ しん

イエスさまは、このように言って、神さまを信じることを、おしえていらっしやいます。神さまは、わたしたちが、ひつようなものは、すべて用意してくださるのですね。

かみ

ようい



きょうだい

「もし、あなたが、兄弟のことを、わるいかわる
くないかとさばくなら、それは、ちょうど、

きょうだい め

兄弟の目から、

ちい と
小さなおがくずを取
ろうとしているよう
なもの。ほんとうは、

じぶん め なか

自分の目の中に、

おお き

ものすごく大きな木

はい

のぼうが、入って
いるのにね。」



い き
イエスさまは、こう言われました。たぶん、これを聞

ひとびと

いた人々は、くすくすわ
らったことでしょう。

けれども、イエス

い

さまの言われたい
みを、もっとよく

かんが

考えなければなり

ません。わたしたちは、

じぶん

自分のことは、

き

気がつかないものです。



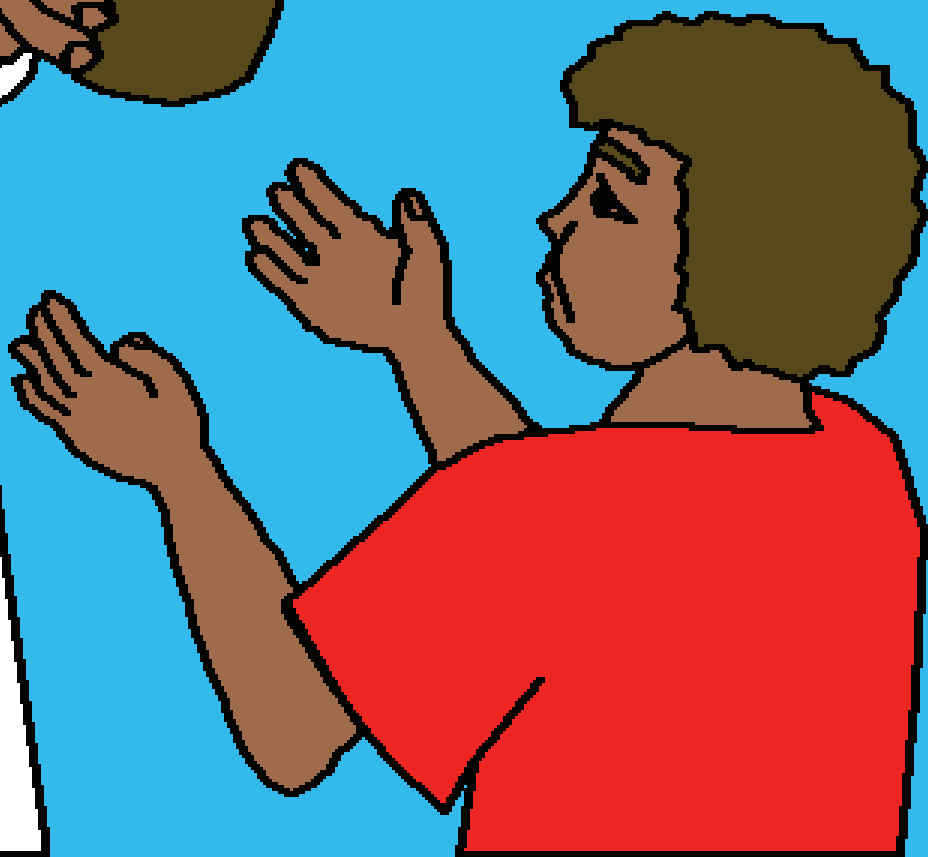
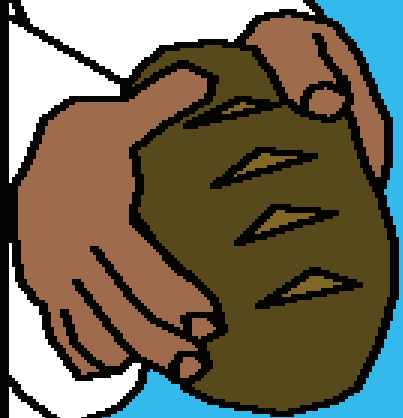
イエスさまは、^い言われました。「たすけてくだ
^{かみ}さいって、神さまにおねがいしなさい。」

^{とう}こどもたちが「お父さん、おなかがすいたよ。パンがたべたいなあ。」

^いと言ったとき、

^{とう}お父さんは、

^{いし}パンのかわりに、石を
あげるでしょうか。





とう
いえいえ、お父さんは、とびきりおい
しいパンを、くださるでしょう。

かみ とう
神さまも、お父さんとおなじ。

ひと
おねがいする人たちには、
とてもよいものを、
くださるのです。



イエスさまは、ほんとうにすばらしい先生。あるとき、
にせの先生せんせいについて、言いわれました。

「気きをつけなさい。かれらは、ただ、
ヒツジの毛皮けがわをつけているだけ。
でも、ほんとうは、オオカミ！」



みなさん、よく見てごらん。にせの先生が、
どのように生きてい

るかをね。
それをみ
見れば、
すぐばれてしまうのですよ。



あるときイエスさまは、^{かみ}神さまのことばにしたがう

^{ひとびと}

人々について、おしえて
てくださいました。

^{ひと}

その人たちは、

^{いわ} ^{うえ} ^{いえ}

ちょうど岩の上に家

^{ひと}

をたてる人のよう。

^{みず}

ひどいあらしがやってきて、水があふれましたよ。



いえ

さて、家は？もちろん、だいじょうぶ。びくともしま

ひと

すな

うえ

いえ

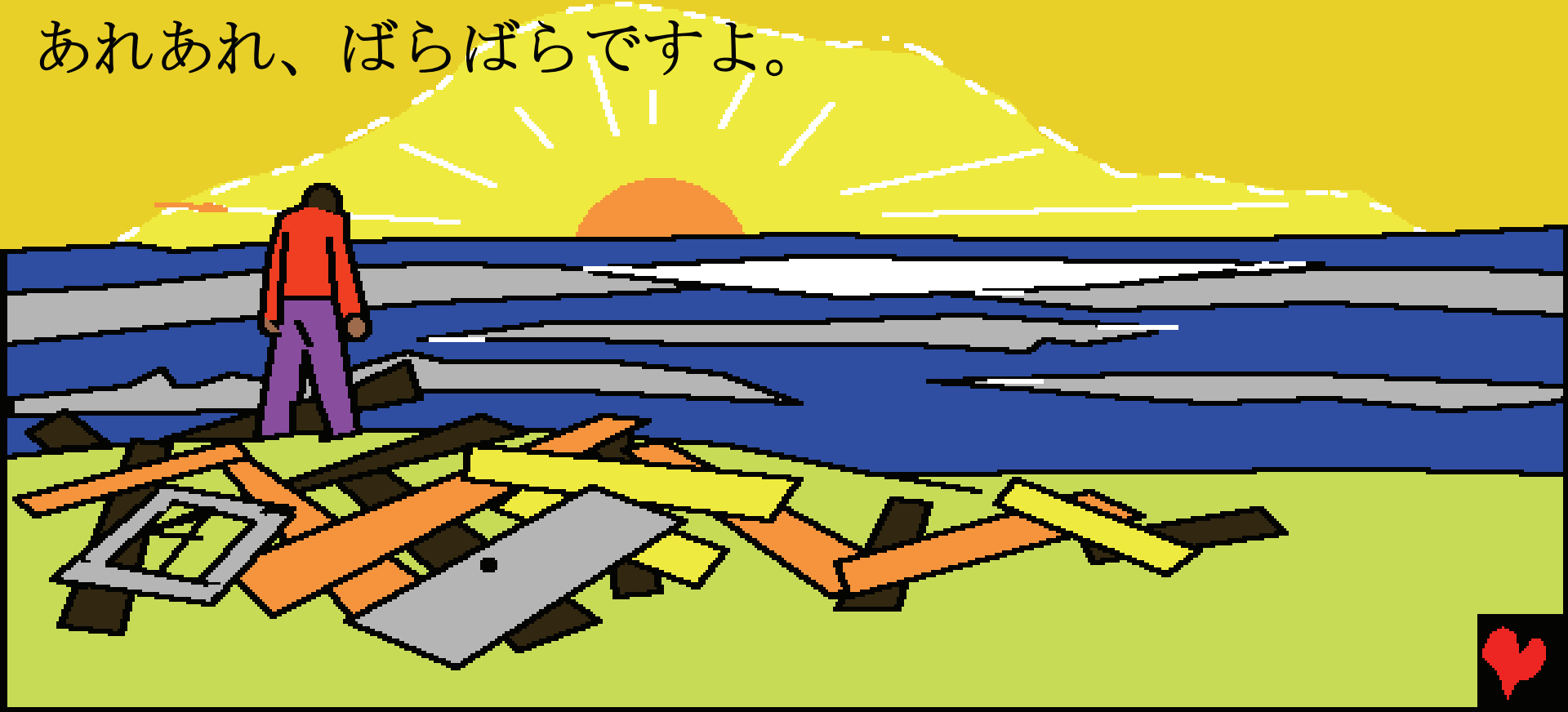
せんね。では、おろかな人が、たてた砂の上の家は、
どうなったのでしょうか。ひどいあらしがやってきて、

かぜ

いえ

びゅうびゅうと風がふきました。さて、家は？

あれあれ、ばらばらですよ。



いえ どだい
なぜって、その家の土台が、よわかったからですね。

い かみ
イエスさまは、言われました。「神さまのことばにし

ひとびと すな うえ いえ ひと
たがわない人々は、ちょうど砂の上に家をたてる人の
よう。」



き

ひとびと

イエスさまのおはなしを聞いて、人々は、ほんとうに
びっくりしましたよ。なぜって、そのよ
うなおはなしは、いままで、いちど

き

も聞いたことがなかったからです。
みんなは、よくわ
かりました。



かみ

き

ただ、神さまのことばを、聞いているだけじゃ、

いちにち

じゅうぶんじゃないのです。一日、

いちにち かみ

一日、神さまのことばどおりに、

したがっていかなければってね。



せんせい
すばらしい先生、イエスさま

かみ み せいしょ しる
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

ふくいんしょ しょう しょう
マタイによる福音書 5 章 - 7 章、
ふくいんしょ しょう
ルカによる福音書 6 章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまに
かみ かみ
ついて、おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことを
おも
しってほしいと、思っています。

かみ わたし
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しってい
かみ つみ つみ
らっしゃいます。それを、神さまは、罪とよばれています。その罪の
し かみ あい
むくい、死です。けれども、神さまは、あなたをととても愛してい
ひとり こ よ おく
らっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、この世に送って
つみ じゅうじかじょう な
くださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられ
てんごく
たのです。けれどもそれから、イエスさまはよみがえられ、天国のい
しん
えへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさまを信じ、ゆる
してくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてください
いま ところ き なか
ます！イエスさまは、今、あなたの所へ来て、あなたのこころの中に
す い
住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさまといっしょに生
きるができますよ。



もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言っ
てください。

愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人とな
り、私たちの罪のために亡くなってくださいました。そして、よみ
がえって、いま生きて

いらっしゃいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるして
ください。それで、私は今、あたらしい命をいただけます。そし
て、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにい
ることができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子とし
て生きることができますよう、たすけてください。アーメン

まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによ

る福音書 3 : 16

